

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 12 月 7 日(2023.12.7)

【公開番号】特開 2023-58897(P2023-58897A)
【公開日】令和 5 年 4 月 26 日(2023.4.26)
【年通号数】公開公報(特許)2023-078
【出願番号】特願 2021-168686(P2021-168686)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 11 月 29 日(2023.11.29)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技可能な遊技機であって、
表示手段を備え、
前記表示手段は、

音量値に対応する音量値表示を表示可能であり、

音量値表示が表示されていない状況で可変表示が実行され、可変表示の終了から所定期間が経過した場合、音量値表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示の表示開始条件が成立した場合、音量値表示を表示することなく、デモンストレーション表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示中に始動条件が成立した場合、

30

音量値表示を表示することなく、可変表示を行うことが可能であり、
音量値表示が表示されていない状況で可変表示が実行され、可変表示の終了から所定期間が経過した場合、音量値表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示の表示開始条件が成立した場合、音量値表示を表示することなく、デモンストレーション表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示が時間経過により終了した場合、音量値表示を表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 6】

40

請求項 1 に記載の遊技機は、
遊技可能な遊技機であって、
表示手段を備え、
前記表示手段は、

音量値に対応する音量値表示を表示可能であり、

音量値表示が表示されていない状況で可変表示が実行され、可変表示の終了から所定期間が経過した場合、音量値表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示

50

の表示開始条件が成立した場合、音量値表示を表示することなく、デモンストレーション表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示中に始動条件が成立した場合、音量値表示を表示することなく、可変表示を行うことが可能であり、

音量値表示が表示されていない状況で可変表示が実行され、可変表示の終了から所定期間が経過した場合、音量値表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示の表示開始条件が成立した場合、音量値表示を表示することなく、デモンストレーション表示を表示可能であり、その後、デモンストレーション表示が時間経過により終了した場合、音量値表示を表示可能である

ことを特徴としている。

対応図面：図 3 0

10

20

30

40

50